



平成 25 年 1 月 17 日

各 位

東京都墨田区吾妻橋三丁目3番2号
株式会社ペッパーフードサービス
代表取締役社長 CEO 一瀬 邦夫
(コード番号: 3053)
問い合わせ先 総務部長 猿山 博人
電話番号 03 (3829) 3210

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 10 月 30 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 24 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 24 年 1 月 1 日 ~ 平成 24 年 12 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,251	126	114	56	1,974円33銭
今回修正予想(B)	5,238	103	93	12	456円86銭
増減額(B-A)	13	23	21	44	
増減率(%)	0.2	18.3	18.4	78.6	
(ご参考) 前期実績(平成23年12月期)	5,182	133	130	28	1,154円34銭

業績予想の修正の理由

平成 24 年 12 期第 4 四半期につきましては、売上増大のため、海外出店の強化と国内においては連休に向けて販売促進活動の強化に努めてまいりました。

売上高は前回発表予想数値をほぼ達成しておりますが、主力商品の原材料である米と牛肉の価格が高騰しており原価率の上昇を招く結果となったこと、定借満了の店舗閉店に伴い原状回復費用を減価償却費として計上したことから利益予想数値を達成することができませんでした。

特別損益項目では、前回発表予想以降、定借満了店舗の閉店に伴う固定資産除却損を 11 百万円、食中毒事故に伴う係争案件での控訴費用を 10 百万円計上する見込みとなっております。

これらの結果から、前回発表予想に対し売上高が 13 百万円、営業利益が 23 百万円、経常利益が 21 百万円及び当期純利益が 44 百万円下回る見込みですので、通期の業績予想を修正いたします。

(注) 上記に記載しております業績予想に関しましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、実際の成果や業績等は記載の予測と異なる可能性があります。

以上